

---

# 勇者が絶対に救えない者達

月織黎

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

勇者が絶対に救えない者達

### 【Nコード】

N6728I

### 【作者名】

月織黎

### 【あらすじ】

むかしむかし、わるいまおうがいました。おうさまはまおうをたおすべく、ゆうしゃにめいじます。ながいたびを入れて、ゆうしゃはまおうをたおすことにせいこうします。そして……。

むかしむかし、わるいまおうがいました。まおうはせかいをせいふくしようとかんがえ、ひとびとにぜつぼうをあたえていました。ひとりのおうさまが、ゆうしゃにまおうをたおすべくめいじます。そうしてゆうしゃはながいたびにたつていくのでした。

賜りしは王の勅命。

幼き頃より勇者たらんと育てられた一人の青年。

胸に勇氣と決意を秘め、彼は今旅立つ。

たびのとちゆう、ゆうしゃはおおくのきけんにそうぐうしました。ですが、もちまえのゆうきでどんどんとせいちようしていったのです。

さいきょうのつるぎとさいきょうのたてをてにいれ、ゆうしゃはついにまおうとのたいけつにのぞみます。

この手にありしは錬鉄の剣と最硬の円盾。

胸に抱きしは揺るぎない勇氣と信念。

四つの武器を以て、彼は魔王に立ち向かう。

まおうはまほうをつかい、ゆうしゃをくるしめます。ほのおがやきはらい、こおりのやいばがゆうしゃをつらぬかんとせまります。ですがゆうしゃはけっしてくじけません。ながいながいたたかいのすえ、ゆうしゃはとうとうまおうをやつつけることにせいこうしました。

迫りしは紅蓮灼熱の炎と凍て付く鋭利な氷刃。

手にした剣で炎を切り裂き、手にした盾で氷を防ぎ。

勇者の全霊を籠めた一刃が魔王の胸を遂に貫き、ここに悲願は成る。

ゆうしゃはせかいじゅうのひとびとからえいゆうとしてまつられます。おうさまもよろこび、せかいはへいわにつつまれたのでした。

そうしてへいわをとりもどしたせかいがおちつくと、おうさまはせかいにおふれをだします。おふれのないようはこうでした。

勇者を抹殺せよ。

(後書き)

ふとした思い付きで書いた短編作品です。読んだ後に軽く鬱になる  
かもしれない。悪しからず。どうしてそういう結末に至ったのか  
考えて下されば幸いです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6728i/>

---

勇者が絶対に救えない者達

2010年10月21日21時18分発行